

生涯教育文献目録（1994.1～1994.12）

日本生涯教育学会

凡 例

- (1) 学会員を対象に1995年6月から7月にかけて行った生涯教育文献調査の回答をもとに、1994年に発行された文献を収録した。
- (2) 領域別の整理は執筆者自身による回答を尊重し、複数回答のものは、一番最初にあげられた領域のみを採用した。
- (3) 領域は次のとおりである。

形式コード	I	著	書
	II	編	書
	III	翻 訳	書
	IV	雑 誌 論 文	
	V	編纂書論文	
	VI	調 査 報 告	

区分コード

1	生涯教育一般	7	生涯教育と学校教育 (学校改革・学校開放も含む)
1-a	生涯教育の理念	8	生涯教育と地域社会
1-b	生涯教育の歴史	9	生涯教育と企業内教育
1-c	生涯教育の内容	10	生涯教育と放送・通信教育
1-d	生涯教育の方法	11	生涯教育と関連教育施設 (生涯学習センター・社会教育センター・ 公民館・文化センターなど諸施設論を含む)
1-e	自己(管理的)学習論	12	学習情報・相談
1-f	ライフ・サイクル論	13	人材活用
1-g	学習社会論	14	生涯教育と行政施策 (答申・報告書等も含む)
1-h	その他	15	生涯教育の推進事例
2	生涯教育と青少年教育	16	諸外国の生涯教育
3	生涯教育と成人教育 (婦人教育も含む)	17	その他
4	生涯教育と高齢者教育		
5	生涯教育と社会体育・スポーツ		
6	生涯教育と家庭教育		

- (4) 記載事項は次のとおりである。

〈単行本〉①編著者名②書名③発行所名

〈雑誌・報告書等の論文・記事〉①執筆者名②論文名③所収誌名④巻・号

⑤所収頁⑥発行所名

執筆者(著者、编者、翻訳者)を50音順とした。

1. 生涯教育一般

I 著書

- ・岡本包治,『生涯学習と社会教育』,全日本社会教育連合会,全207頁。
- ・瀬沼克彰,『生涯学習事業の新戦略』,大明堂,1—238頁。
- ・瀬沼克彰,『生涯学習の活性化対策』,学文社,1—306頁。

II 編書

- ・讃岐幸治,住岡英毅,『生涯学習』,ミネルヴァ書房。

IV 雑誌論文

- ・赤尾勝己,「『生涯学習の社会学』の試み—『発達課題』と『資格証明書主義』を手がかり—」,『神奈川県教育文化研究所所報 1994』,神奈川県教育文化研究所,90—98頁。
- ・岡本包治,「生涯学習とは何か」,月刊『すこーれ』157号,国際スコール協会,13—16頁。
- ・岡本包治,「人生80年を楽しくする」,月刊『すこーれ』158号,国際スコール協会,13—16頁。
- ・瀬沼克彰,「21世紀の生涯学習」,『地方自治職員研修』別冊,公務職員研修協会,80—86頁。
- ・藤岡英雄,「成人の学習ニーズその特性と動向」,『都市問題研究』第46巻第12号,都市問題研究会,45—65頁。
- ・宮本一,「これからの余暇活動の柱の一つとすべきもの」,『スコレー』Vol. 20-1,全国余暇行政研究協議会,10—17頁。

V 編纂書論文

- ・佐々木隆介,「生涯教育の展開」,人間学的カウンセリング研究会編『カウンセリングのための人間学』,北海道教育社,41—61頁。
- ・宮本一,「大学における社会教育主事資格修得について」,『大正大学研究論叢』第2号,大正大学出版部,229—271頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習支援の体系」,『日本生涯教育学会年報』第15号,日本生涯教育学会,i—v頁。

1－a 生涯教育の理念

Ⅳ 雑誌論文

- ・渡辺康麿,「セルフ・カウンセリングの人間観」,『真想』第466号,第469号,教育情報社。

1－b 生涯教育の歴史

Ⅰ 著 書

- ・蛭田道春,『東京都教育史』第一巻第2編,東京都立教育研究所,822—831頁。

Ⅱ 編 書

- ・蛭田道春,『荒川区教育史』資料編Ⅱ,荒川区教育委員会,447—535頁。
- ・蛭田道春,『荒川区教育史』資料編Ⅲ,荒川区教育委員会,455—596頁。

Ⅳ 雑誌論文

- ・山本恒夫,「生涯学習体系への移行,この10年」,『学遊』第8巻第11号,第一法規,14—16頁。
- ・渡辺典子,「1920～30年代における青年の地域活動—長野県神川村の「路の会」による学習・教育を中心に—」,『日本教育史研究』第13号,日本教育史研究会,31—57頁。

Ⅴ 編纂書論文

- ・蛭田道春,「伝統的社会教育の形態とその転換」,『仏教文化の展開』,山喜房佛書林,1129—1148頁。
- ・前田寿紀,「明治期における報徳社批判に対する報徳社の人々の反駁」,『淑徳大学研究紀要』第28号,淑徳大学,215—233頁。
- ・前田寿紀,「昭和前期の千葉県社会事業協会における報徳導入をめぐる動向」,『千葉県社会事業史研究』第22号,千葉県社会事業史研究会,6—17頁。

1－c 生涯教育の内容

Ⅳ 雑誌論文

- ・浅井経子,「現代的課題の社会教育事業の種類とタイプ」,『社教情報』第30号,

8—13頁。

V 編纂書論文

- ・蛭田道春,「生涯学習評価システムと評価」,『日本生涯教育学会年報』第15号,日本生涯教育学会,123—134頁。
- ・和田ふゆ子,「生涯学習カリキュラム編成に影響を及ぼす要因—青少年事業の場合—」,『日本生涯教育学会年報』第15号,日本生涯教育学会,211—221頁。

1—f ライフ・サイクル論

IV 雑誌論文

- ・伊藤俊夫,「リカレント教育と生涯設計」,『社会教育』3月号,全日本社会教育連合会,18—21頁。

1—g 学習社会論

IV 雑誌論文

- ・池田秀男,「市民大学システムの現状と課題」,『社会教育』第575号,全日本社会教育連合会,18—20頁。
- ・池田秀男,「生涯学習社会の成長と方向」,『家庭科学』Vol.61, No. 3, 日本女子社会教育会家庭科学研究所,24—30頁。
- ・岡本包治,「大人の生涯学習地図について(1)」,月刊『すこーれ』165号,国際スコーレ協会,13—16頁。
- ・田中美子,「快適なまちづくりと生涯学習ライフ—快適な地域イメージと地域アイデンティティの確立を求めて—」,『社会教育』第49巻572号, 全日本社会教育連合会,18—22頁。

1—h その他

IV 雑誌論文

- ・伊藤俊夫,「ゆとり環境づくりの理念」,『市政』12月号,全国市長会,38—43頁。

V 編纂書論文

- ・佐伯信男,「北陸地方における社会教育主事の執務の実態等に関する再考察」,『金沢大学・大学教育開放センター紀要』第14号, 金沢大学・大学教育開放センター, 1—17頁。

2. 生涯教育と青少年教育

IV 雑誌論文

- ・岡本包治,「糸満漁業の歴史体験学習事業の研究」,『社会教育』第49巻581号, 全日本社会教育連合会, 60—63頁。
- ・岡本包治,「気仙沼市『子ども市民大学』の研究」,『社会教育』第49巻582号, 全日本社会教育連合会, 42—45頁。
- ・斎藤哲瑯,「子どもに返された一日」,『教育と情報』平成6年8月号, 文部省, 6—11頁。
- ・塚本繁,「ボランティア活動の教育的効果と実施上の留意点」,『高校教育展望』1994年6月号, 小学館, 30—33頁。
- ・西村美東士,「狛ブーはどうしてネオ・トラなのか」,『社会教育』第49巻第10号, 全日本社会教育連合会, 105—107頁。
- ・由利忠四郎,「青春と向き合う」,『あきた青年広論』72—75号, 秋田県青年会館, 44—45頁。
- ・渡辺康麿,「生徒が自己理解を深める反省文の書かせ方」,月刊『生徒指導』第24巻第8号, 学事出版, 18—24頁。
- ・渡辺康麿,「セルフ・カウンセリングに学ぶ子育ての知恵」,『児童心理一臨時増刊号』第48巻18号, 金子書房, 155—161頁。

V 編纂書論文

- ・斎藤哲瑯,「青少年の育成と学校外活動への期待」,『博物館学習推進員の効果的な活用と制度の普及充実』, 兵庫県教育委員会, 95—107頁。

VI 調査報告

- ・池田秀男,「広島県青少年基本調査報告書～青少年の生活と意識～」,『広島県青少年基本調査研究会』, 広島県, 1—74頁。
- ・中青連特別委員会(座長 伊藤俊夫),「子どもたちの新しい仲間づくりのあり方」,『中央青少年団体連絡協議会』, (財)中央青少年団体連絡協議会, 47頁(全)。
- ・伴恒信,「新しい世代の教育・援助」,川野辺敏編『キーワードで読む生涯学

習の課題』, ぎょうせい, 241—263頁。

- ・伴恒信, 「子どもの人格構造の実証的研究—エリクソンのコンピテンスの概念を中心に」, 片岡徳雄編『現代学校教育の社会学』, 福村出版, 73—89頁。

3. 生涯教育と成人教育（婦人教育も含む）

I 著 書

- ・池木清, 『いま女性が主役を演じるとき』, 英友社

IV 雑誌論文

- ・池田秀男, 「現代的課題に関する社会教育の役割」, 『社教情報』第30号, 全日本社会教育連合会, 2—7頁。
- ・尾池富美子, 「体系からの落伍者を出さないきめの細かな対策を」, 『社会教育』第49巻580号, 全日本社会教育連合会, 101—103頁。
- ・岡本包治, 「環境問題にとりくむイベントと講座の研究」, 『社会教育』第49巻571号, 全日本社会教育連合会, 60—63頁。
- ・岡本包治, 「地酒と環境問題にとりくむイベント」, 『社会教育』第49巻572号, 全日本社会教育連合会, 70—73頁。
- ・岡本包治, 「『転動奥様講座』事業の学習プログラムの研究」, 『社会教育』第49巻576号, 全日本社会教育連合会, 70—73頁。
- ・岡本包治, 「家庭にも還元できる『男の料理教室』の研究」, 『社会教育』第49巻578号, 全日本社会教育連合会, 68—71頁。
- ・瀬沼克彰, 「教職員の生活設計へのアドバイス」, 『教育ジャーナル』8月号, 学習研究社, 48—54頁。
- ・瀬沼克彰, 「余暇の増大と生涯学習」, 『都市問題研究』12月号, 都市問題研究会, 31—44頁。
- ・田中雅文, 「生涯学習体系と公的職業資格の見直し—社会教育主事の役割をケースとして—」, 『日本生涯教育学会年報』第15号, 日本生涯教育学会, 33—44頁。
- ・田中雅文, 「拓きゆく生涯学習—学習者編⑥～⑫—」, 『週刊教育資料 No. 378～402』, 教育公論社
- ・角替由弥子, 「公民館利用者の学習継続性に関する研究—静岡県清水市の場合—」, 『東海女子大学紀要』第13号, 185—195頁。
- ・角替由弥子, 「公民館利用者の学習継続性—静岡県清水市立中央公民館の場合—」, 月刊『公民館』平成6年7月号（通巻446号）, 社団法人全国公民館連

合会, 32—38頁。

V 編纂書論文

- ・ 稲生勁吾, 吉田裕之, 小池茂子, 宮之原早苗, 「大学・大学院の社会人入学に対する卒業生の意識に関する調査研究—青山学院大学卒業生に対する調査研究」, 『日本生涯教育学会年報』第15号, ぎょうせい, 223—230頁。
- ・ 角替由弥子, 「成人の学習行動にみられる人間関係」, 東海女子大学教育学研究会『教育学的人間関係論』, 近代文藝社, 127—148頁。
- ・ 谷岡経津子, 「生涯学習における婦人教育」, 『三重大学社会教育主事講習テキスト』, 三重大学, 98—105頁。

VI 調査報告

- ・ 馬居政幸, 「考察」, 『豊かな静岡県を築くために一思性と女性は今—調査報告書』, 静岡県環境・文化婦人課 静岡県女性総合センター, 65—76頁。

4. 生涯教育と高齢者教育

I 著 書

- ・ 斎藤源吾, 『生涯はつらつ—健康と生きがいづくり—』, ドメス出版。

IV 雑誌論文

- ・ 岡本包治, 「高齢社会を豊かにする生涯学習活動」, 『文部時報』1413号, ぎょうせい, 21—23頁。

V 編纂書論文

- ・ 瀬沼克彰, 「生涯学習と高齢者の社会参加」, 『明るい長寿社会づくり推進機構の活性化』, 長寿社会開発センター, 70—76頁。
- ・ 田中美子, 「超高齢化社会と生涯学習」, 川野辺敏編『キーワードで読む生涯学習の課題』, ぎょうせい, 197—240頁。

VI 調査報告

- ・ 浅井経子, 「世代間交流を促進するための課題」, 『高齢者の地域社会の参加に関する調査報告書』, 総務庁長官官房老人対策室, 106—114頁。

5. 生涯教育と社会体育・スポーツ

IV 雑誌論文

- ・山本克彦,「あそびたい子よっといで」,『幼児と保育』1～3月号連載,小学館,各8頁。
- ・山本克彦,「運動会を楽しくするアイディア競技」,幼児の指導『ラボム』9月号,学習研究社,10頁。
- ・山本克彦,「自然をつかってあそぼう」,『保育専科』,フレーベル館,8頁。

6. 生涯教育と家庭教育

IV 雑誌論文

- ・岡本包治,「家庭教育が生涯学習の基本」,月刊『すこーれ』161号,国際スコーレ協会,13—16頁。
- ・岡本包治,「親の不用意な『ひと言』について」,月刊『すこーれ』163号,国際スコーレ協会,13—16頁。
- ・岡本包治,「生活や教育の代行化」,月刊『すこーれ』164号,国際スコーレ協会,13—16頁。
- ・山本克彦,「あそびのアイディア12ヵ月」,『幼児と保育』8月号増刊第40巻第9号,小学館,1—178頁。
- ・渡辺康麿,「セルフ・カウンセリングへの招き」,月刊『私塾界』第14巻第1号～第12号,全国私塾情報センター。

V 編纂書論文

- ・斎藤哲瑋,「現代家庭と子どもの教育」,『川村学園女子大学研究紀要』第5巻第2号,川村学園女子大学,23—34頁。
- ・谷岡経津子,「三重県の生涯学習一幼年期・少年前期における地域及び家庭の教育力の活性化にむけての考察」,『四日市大学短期大学部紀要』,四日市大学短期大学部,126—138頁。

7. 生涯教育と学校教育

I 著 書

- ・坪田護, 堀井啓幸, 佐藤晴雄, 『教育総合概説』, 第一法規, 全222頁。

II 編 書

- ・西村文男, 天笠茂, 堀井啓幸, 『学校評価の論理と実践—子どもの側に立った学校の改善—』, 教育出版, 全189頁。

IV 雑誌論文

- ・赤尾勝己, 「生涯学習社会における単位累積加算制度の可能性」, 『日本社会教育学会紀要』No. 30, 日本社会教育学会, 55—64頁。
- ・赤尾勝己, 「新学力観をどうとらえるか—生涯学習, 学校5日制との関連性を含めて—」, 『教文研だより』, 神奈川県教育文化研究所, 1—8頁。
- ・池木清, 「『女性と職業』の講義が学生の意識をどう変えたか」, 『女子教育研究』第13号, 日本橋女学館短期大学, 1—22頁。
- ・池木清, 「女子短大卒業5年後を探る—一本学第1期生の場合—」, 『女子教育研究』第14号, 日本橋女学館短期大学, 1—12頁。
- ・池木清, 「『女性と職業』科目における技法上の諸工夫と学生の全般的評価」, 『女子教育研究』第14号, 日本橋女学館短期大学, 13—37頁。
- ・池田秀男, 「地域活性化の『コア』としての大学の役割」, 月刊『自治フォーラム』Vol. 422, 第一法規出版, 2—7頁。
- ・馬居政幸, 「社会の少子化と学校再編成の課題」, 『学校運営研究』No. 425, 明治図書, 110—115頁。
- ・岡本包治, 「学校に責任を負わす親たち」, 月刊『すこーれ』162号, 国際スコーレ協会, 13—16頁。
- ・瀬沼克彰, 「生涯学習の場としての大学」, 『社会教育』5月号, 全日本社会教育連合会, 8—11頁。
- ・瀬沼克彰, 「生涯学習社会への対応と学校の改革」, 別冊『教育研修』, 教育開発研究所, 18—21頁。
- ・高葉康雄, 「子供の学習環境の整備」, 『教育じほう』554, 東京都立教育研究所, 36—41頁。
- ・藤岡英雄, 「公開講座の受講動機と心理的充足に関する考察」, 『徳島大学大学開放実践センター紀要』第5巻, 徳島大学大学開放実践センター, 21—48頁。
- ・宮本一, 「感性を育み生きる力を育てる体験的な活動の展開」, 『中等教育資

料』(平成6年6月号—No.633),大日本図書(株),16—21頁。

- ・村田文生,「生涯学習時代における開かれた学校の役割」,『社教情報』No.31,全日本社会教育連合会,14—19頁。
- ・山本克彦,「操作簡単!ワープロで作る学級通信」,『中学教育』3～5月号連載,小学館,各6頁。

V 編纂書論文

- ・赤尾勝己,「第11章 日米の短期大学の一般教育カリキュラムの構成」,金子忠史編著『短期大学の将来展望』,東信堂,167—185頁。
- ・池田秀男,「生涯学習における大学開放の在り方と役割」,『第6回 大学開放の在り方に関する研究会テキスト』,文部省生涯学習局,1—3頁。
- ・馬居政幸,「生涯学習社会における社会科教育」,篠原昭雄先生退官記念会編『現代社会科教育論—21世紀を展望して—』,帝国書院,331—340頁。
- ・清水一彦,「現代教育改革の課題と展望」,真野宮雄・増田實共編『現代教育概説』,学術図書出版社,175—190頁。
- ・清水一彦,「大学教育改革における単位制度運用の現状と課題」,『教育制度学研究』第1号,日本教育制度学会,115—136頁。
- ・瀬沼克彰,「大学の生涯学習化戦略」,『生涯学習情報年鑑』'94年版,日本生涯学習総合研究所,28—31頁。
- ・田中雅文,「生涯学習時代の学校経営」,『キーワードで読む生涯学習の課題』,ぎょうせい,123—145頁。
- ・宮本一,「学校外教育施設に機能する生徒指導」,坂本昇一『実践生徒指導⑤』, (株)ぎょうせい,159—235頁。

VI 調査報告

- ・池田秀男,金子照基,野口生子,川崎天子,中諄子,松井純子,松元朋子,『地域に開かれた大学ガイド・広島県版』,安田女子大学生涯学習研究所・第百生命フレンドシップ財団,安田女子大学生涯学習研究所,1—49頁。
- ・清水一彦,「大学改革早わかり事典」,『キャリアガイダンス』第26巻第5号,リクルート,19—40頁。
- ・瀬沼克彰,「地方自治体と大学の連携」,『産官学パートナーシップによるプログラム開発』,社会工学研究所,49—54頁。
- ・瀬沼克彰,「大学・短大の公開講座運営の結果」,『大学・短大の公開講座調査』,日本生涯学習総合研究所,1—10頁。
- ・山本恒夫,「生涯学習の場としての学校の整備」,四日市市教育委員会編『文

教施設のインテリジェント化に関するパイロット・モデル研究報告書』, 四日市市教育委員会, 27—33頁。

- ・吉川弘, 「リカレント教育講座(大学等における正規の課程以外の)動向」, 日本生涯教育学会年報第15号『生涯学習と資格』, 日本生涯教育学会, 193—207頁。

8. 生涯教育と地域社会

Ⅳ 雑誌論文

- ・岡本包治, 「いまなぜ地方自治と生涯教育か」, 『にいがた社会教育』244号, (財)新潟県社会教育協会, 2—5頁。
- ・岡本包治, 「心の豊かさは人のつながりを生む」, 月刊『すこーれ』160号, 国際スコレ協会, 13—16頁。
- ・岡本包治, 「一館・一国・地域の応援事業プログラム」, 『社会教育』第49巻574号, 全日本社会教育連合会, 64—67頁。
- ・白石克己, 「大学を住民に開く」, 月刊『公民館』, 全国公民館連合会, 5—10頁。
- ・瀬沼克彰, 「地域文化の活性化条件」, 『市政』10月号, 全国市長会, 24—31頁。
- ・瀬沼克彰, 「余暇の活性化を求めて」, 『自治フォーラム』4月号, 自治大学校, 2—12頁。
- ・瀬沼克彰, 「コミュニティの再生の課題と方法」, 『TRI-VIEW』9月, 東急総合研究所, 10—16頁。
- ・Yasuo Takakuwa, “Cable Television and Education in Japan”, “Educational Media International” 31-2, Kogan Page, 106—109頁。
- ・伴恒信, 「企業従業員と市民の生涯学習の課題認識に関する調査研究」, 『鳴門教育大学研究紀要』(教育科学編)第9巻, 鳴門教育大学, 59—77頁。
- ・富士谷あつ子, 「地域の変貌と女子農業従事者の教育課題」, 『農林業問題研究』, (財)富民協会, 7—12頁。

Ⅴ 編纂書論文

- ・瀬沼克彰, 「学習社会の基盤整備」, 川野辺敏編『キーワードで読む生涯学習の課題』, ぎょうせい, 61—90頁。
- ・ゆとり空間ガイドライン研究会(座長 伊藤俊夫), 「ゆとり空間整備のガイドライン」, 経済企画庁国民生活局, 大蔵省印刷局, 全181頁。
- ・瀬沼克彰, 「社会参加活動団体の活動内容」, 『社会参加活動団体に関する調査』,

全国余暇行政研究協議会，28—44頁。

- ・前田寿紀，「『野々市町における生涯学習のまちづくりに関する意識調査』報告」，『平成4年度 放送利用の大学公開講座に関する実施状況調査研究等報告書』，金沢大学，74—91頁。
- ・群馬県教育委員会（山本恒夫），『平成5年度 両毛広域生涯学習ネットワーク推進研究報告書』，群馬県教育委員会，40頁。
- ・和田ふゆ子，「企業や従業員の生涯学習活動の場としての大学一期待・実態・展望一」，『企業・大学の学習資源の地域社会への開放—その可能性と条件整備—』，茨城県水戸生涯学習センター，7—22頁。

9. 生涯教育と企業内教育

IV 雑誌論文

- ・岡本包治，「職業活動に役立つ生涯教育」，月刊『すこーれ』159号，国際スコレ協会，13—16頁。
- ・瀬沼克彰，「企業の生涯学習メセナ活動の実態」，季刊『スコレー』No. 77，全国余暇行政研究協議会，18—24頁。

10. 生涯教育と放送・通信教育

IV 雑誌論文

- ・市川昌，「環太平洋・アジア地域における教育工学導入と情報環境の変貌」，江戸川大学紀要『情報と社会』第5号，江戸川大学紀要委員会，65—81頁。
- ・神谷正義，「大学通信教育の現状と課題(4)～学習者の関心・評価の側面から～」，『佛教大学教育学部論集』第5号，佛教大学教育学部，33—50頁。
- ・Akira Ichikawa，「The University of the Air in Japan and Implications of Lifelong Education」（日本の放送大学と生涯教育），「Report of the Asia and the Pacific Seminar on Education Technology」，Japan National Commision for UNESCO（ユネスコ国内委員会），237—243頁。
- ・佐伯信男，「放送講座の受講者サービスと受講者の拡大に関する研究」，『放送利用の大学公開講座に関する実施状況調査研究等報告書』，金沢大学・放送教育開発センター，43—61頁。

11. 生涯教育と関連教育施設

I 著 書

- ・村田文生，大堀哲，斎藤慶三郎編著『生涯学習と開かれた施設活動』，学文社。

IV 雑誌論文

- ・伊藤俊夫，「少年自然の家を探る」，『向上』6月号，(財)修養団，13—17頁。
- ・岡本包治，「生涯学習施設の多機能・高機能化を実現するネットワーク化の必要性」，『ARRENGEMENT』8号，東和エンジニアリング，3—5頁。
- ・岡本包治，「新しい学習スペースの発見—その発想と方策—」，『社会教育』第49巻574号，全日本社会教育連合会，6—10頁。
- ・田中美子，「公民館活動の活発化の諸条件—市町村単位の要因分析を中心として—」，月刊『公民館』446号，(財)全国公民館連合会，7—8頁，20—22頁。
- ・山本恒夫，「生涯学習ネットワークと公民館」，月刊『公民館』443号，全国公民館連合会，5—10頁。
- ・吉川弘，「生涯学習施設の今日的視座」，全国市長会『市政』Vol. 43，全国市長会，28—34頁。
- ・伊藤俊夫，「青年の家が果たしてきた役割と諸問題」，『青年の家のあゆみと展望』，(財)全国青年の家協議会，21—25頁。
- ・原義彦，「公民館の経営診断技法の開発—判別関数を用いた診断技法—」，『日本生涯教育学会年報』第15号，日本生涯教育学会，165—178頁。
- ・原義彦，「公民館経営診断技法の検討—利用率の観点から—」，『筑波大学教育学系論集』第19巻第1号，29—43頁。
- ・村田文生，「公共図書館における生涯学習支援の一考察」，『日本生涯教育学会年報』第15号，日本生涯教育学会，267—278頁。

VI 調査報告

- ・田中美子，「調査の概要」「社会教育・公民館の自己評価」，『公民館活動の活発化に関する調査研究』，(財)全国公民館連合会，13—21頁，73—80頁。
- ・瀬沼克彰，「カルチャーセンター事業所の概要」，『民間カルチャー事業の講座運営に関する調査』，全国民間カルチャー事業協議会，7—19頁。

12. 学習情報・相談

I 著 書

- ・横浜市教育委員会（監修 浅井経子），『学習相談 HAND BOOK』，横浜市教育委員会。

IV 雑誌論文

- ・浅井経子，「学習相談と学習ニーズ診断に関する研究」，『淑徳短期大学研究紀要』第33号，135—152頁。

V 編纂書論文

- ・稲生勁吾，「東京都調布市における生涯学習情報提供事業の学習相談に関する事例研究」，『青山学院大学文学部紀要』第35号，青山学院大学文学部，85—102頁。
- ・高橋利行，「最適な生涯学習情報提供ネットワークの理論的検討」，『筑波大学教育学研究集録』第18集，79—89頁。
- ・高橋利行，「生涯学習情報提供ネットワーク最適化の研究—端末・回線数，接続の仕方の理論的検討—」，『日本生涯教育学会年報』第15号，245—263頁。
- ・吉田裕之，「情報システムを中心とする生涯教育推進システムに関する調査研究」，『電気通信普及財団 研究調査報告書』，(財)電気通信普及財団，230—244頁。

13. 人材活用

IV 雑誌論文

- ・岡本包治，「指導実習をとまなう講師養成講座の研究」，『社会教育』第49巻573号，全日本社会教育連合会，60—63頁。
- ・岡本包治，「若い親の学習を支える一時保育者養成事業の研究」，『社会教育』第49巻575号，全日本社会教育連合会，98—101頁。
- ・岡本包治，「学生対象のボランティア養成講座」，『社会教育』第49巻580号，全日本社会教育連合会，84—87頁。

14. 生涯教育と行政施策

IV 雑誌論文

- ・岡本包治,「まちづくりと生涯教育」,月刊『自治フォーラム』415号,第一法規出版,20—25頁。
- ・岡本包治,「市職員が講師,生涯学習出前講座の研究」,『社会教育』第49巻577号,全日本社会教育連合会,60—63頁。
- ・岡本包治,「生涯学習プランナー養成講座の研究」,『社会教育』第49巻579号,全日本社会教育連合会,56—59頁。
- ・清水一彦,「大学設置基準の大綱化と大学の変貌」,『日本教育行政学会年表』第20号,日本教育行政学会,25—37頁。
- ・村田文生,「『現代的課題』に関する学習プログラム」,『社教情報』No. 30,全日本社会教育連合会,14—18頁。

V 編纂書論文

- ・岡本包治,「中・長期の社会教育計画立案の視点と手順」,国立教育会館社会教育研修所編『中・長期の社会教育計画立案の視点と手順』,国立教育会館社会教育研究所,1—17頁。
- ・瀬沼克彰,「生涯学習のネットワークについて考える」,『関東地区生涯学習情報シンポジウム報告書』,東京都,5—20頁。
- ・高橋興,「都道府県における生涯学習振興策の動向」,『日本生涯教育学会年報』第15号,日本生涯教育学会,279—286頁。
- ・塚本繁,「地方公共団体における生涯学習施策の策定等に関する実態」,『高齢化社会における生涯学習の現状と課題』(科研・05306010)第5章,国立教育研究所(生涯学習研究部),72—83頁。

VI 調査報告

- ・瀬沼克彰,「栃木県における生涯学習の推進」,『研究報告』No. 3,宇都宮大学生涯学習教育研究センター,7—29頁。

15. 生涯教育の推進事例

IV 雑誌論文

- ・柴田幸雄,「柏市生涯学習ネットワークについて」,月刊『公民館』No. 443,全国公民館連合会,11—15頁。

- ・渡辺康麿,「セルフ・カウンセリングへの招き」,『社会教育』第49巻571～582号,全国社会教育連合会。

VI 調査報告

- ・釧路短期大学生涯教育センター編,『標茶町との提携を中心とした釧路短期大学生涯教育年報』平成5年度,釧路短期大学生涯教育センター・標茶町教育委員会,1～13頁。

16. 諸外国の生涯教育

IV 雑誌論文

- ・角替由弥子,「イギリスの資格制度の現状と改革の動向」,『日本生涯教育学会年報』第15号,日本生涯教育学会,93～164頁。

17. その他

II 編 書

- ・稲生勁吾他,『社会教育指導者の手引 エイズに関する学習のすすめ方』,文部省監修,財団法人日本学校保健会,全60頁。

IV 雑誌論文

- ・赤尾勝己,「海外における教育政策研究動向」,『日本教育政策学会年報』第1号,八千代出版,186～190頁。
- ・池田秀男,河内昌彦,「今,なぜ,福祉のまちづくりなのか」,『東広島福祉のまちづくり100人委員会報告書』,東広島市社会福祉協議会,1～210頁。
- ・池木清,「夫婦別姓をめぐる女子短大生の意識」,『女子教育研究』第13号,日本橋女学館短期大学,23～30頁。
- ・稲生勁吾,「社会教育におけるエイズに関する学習」,月刊『公民館』12月号(No.451),全国公民館連合会,5～10頁。